

令和6年9月26日（木曜日）

予算決算委員会総務分科会

第1委員会室

出席委員

井川一善、妻鹿幸二、阿野れい子、有馬剛朗、
三輪敏之、仁野央子、三和 衛、下林崇史、
坂本 学

【総務委員会（政策局）の審査】

再開

11時14分

政策局

11時14分

送付議案説明

- ・議案第96号 令和5年度姫路市一般会計決算認定
について
- ・議案第102号 令和5年度姫路市奨学学術振興事
業特別会計決算認定について

質疑

11時16分

（質問）

令和5年度の事業見直しにおいて広報関係もいろ
いろと見直しがあった中、広報刊行物発行経費は令和
4年度の5,952万円から約1,500万円増の7,444万円
となっている。広報ひめじの発行部数が若干増えてい
るものの、なぜこれほど増額しているのか。

（答弁）

広報ひめじの刊行経費については、印刷所で印刷し
て各自治会の集積所に配送するまでを一括して契約
しているので、紙の市況や運送業界のドライバーの賃
金に連動する。

契約においては、令和4年度は1ページ当たり0.77
円で契約していたが、令和5年度は0.97円になって
いるため、決算額が前年度に比べてかなり上がってい
る。

（質問）

事業見直しをしても物価高騰の流れには逆らえず、
今後も経費が上がっていくと思われる。広報ひめじに
ついては、現在、自治会の協力を得て全戸配布してい
るが、将来の在り方についてどのように認識している
のか。デジタル回覧板の利用も広がっていくと思うが
どうか。

（答弁）

令和6年度、カタログポケットという広報紙をスマ
ートフォンやパソコンから閲覧できるソフトを導入
し、12月から利用を開始する。将来的な広報紙のデジ
タル化も視野に入れて、ホームページのPDF版も含
めてスマートフォン等での閲覧者数を把握していく。

広報紙のデジタル化には、配送費用等がかからな
くなるなどのコスト的なメリットがあるものの、現状、
広報紙の配付によって町内のどこにどのような人が
いると知り、実際に顔を合わせたときには顔と名前が
一致するようになるなど、自治会内のコミュニケーシ
ョン手段となっている。

紙の広報紙を配付なくなると、コミュニティにど
れほど影響するのかが分からず、悩ましく思っている。
メリット、デメリットを勘案しながら対応していきたい。

（要望）

広報ひめじの配付によって、安否確認も含め、地域
のつながりを深めているというのは理解できる。

一方、最近、自治会長のなり手がなかなかいない原
因の1つに、市の配布物が多く負担が大きいことがあ
る。

また、ホームページのリニューアルや、市の公式L
INEアカウントの活用など、デジタル化が進んでい
る。

バランス的に非常に難しいとは思いますが、各局と連携
して、今後の広報ひめじの在り方について検討しても
らいたい。

（質問）

ひめじ創生戦略推進経費約3億1,000万円につ
いては、令和4年度から約8,000万円の増となってい
る。同経費には平成中村座姫路城公演に係る費用も含
まれていると思うが、費用対効果についてどのように
考えているのか。

（答弁）

平成中村座は大変好評で、約3万9,000人の観光客
が姫路を訪れたとのことである。

ひめじ創生戦略推進経費には平成中村座の負担金
等約7,200万円のほか、ふるさと納税の経費が1,700
万円ほどに増えている。

（質問）

連携中枢都市推進経費は、令和5年度が893万

6,305 円で、4 年度も同額程度であったが、3 年度は約 1,100 万円であった。金額だけでは判断できないものの、連携は大丈夫なのかと心配になる。連携中枢都市圏について、どのように認識しているのか。

(答弁)

連携中枢都市圏のトップランナーであった時代から 10 年近くがたち、圏域全体における姫路市の存在感が少し薄くなっているのではないかと考えている。

現在、新しい播磨圏域連携中枢都市圏ビジョンの策定に向けて、圏域の市町が同じ方向を向いて進んでいけるように議論しているところである。新ビジョンについては、適切な時期に本委員会にも報告したいと考えている。

(要望)

最初の頃の勢いがなく、先行きに不安を感じている。何のための連携なのかを明確にして、しっかりと取り組んでもらいたい。

(質問)

交通安全啓発推進事業費の啓発事業費が増えているのは、自転車用ヘルメット購入助成事業によるものと思うが、安全安心活動費が令和 4 年度から 500 万円ほど増額しているのは、どのような施策を行ったからなのか。

(答弁)

啓発事業費については、自転車ヘルメットの補助金に係る予算が 200 万円、実績として補助件数が 1,000 件、累計補助額が 175 万 2,800 円である。

安全安心活動費については、安全安心推進室が保有している防犯パトロールカー 2 台の更新費用であり、備品購入費として 400 万円を支出したものである。

政策局終了

11時32分

【総務委員会（デジタル戦略本部）の審査】

デジタル戦略本部

12時10分

送付議案説明

12時10分

・議案第 96 号 令和 5 年度姫路市一般会計決算認定
について

質疑

12時17分

(質問)

過年度デジタル社会推進経費返還金約 333 万円は、

令和 4 年度に支出したリモート相談窓口システム構築費用のうち、令和 5 年度に支出すべき金額について相手方から返還を受けたものという説明があったが、同システムの構築は、令和 4 年度から 5 年度にかけて行われたものであるが、同返還金も含めてどれぐらいの経費がかかったのか。

(答弁)

令和 4 年度が約 897 万円、令和 5 年度が返還された金額を含め約 645 万円である。

(要望)

同システムを利用した相談件数はこれまでに 6 件とのことであり、十分に活用できていない状況から、幅広く利用できるよう様々な取組を進められたい。

(質問)

情報システム標準化の進捗が少し遅れているので心配している。

ベンダーロックインの問題点として、コストが高額になることやDX推進の妨げになる可能性があること、他社への移行が困難なこと、要望を通しにくいことがあるが、ベンダーロックインになっているものはどれぐらいあるのか。

(答弁)

令和 5 年度、一者随契もしくは入札参加者が 1 者のみであったものが約 6 割、競争性があると思われるものが残りの 4 割ほどである。

地方公共団体情報システム標準化の対象となる 20 業務についても競争性を持たせたいと思っていたが、システムエンジニアの不足から難しく、一旦、随意契約を進めていかざるを得ない状況である。

標準化を終えた後は、できるだけ競争性を持つようにする。

また、RFIにより様々な業者から提案等を受け、それを基により多くの事業者が参加できるような仕様をつくるようにしたいと考えている。

デジタル戦略本部終了

12時23分

監査事務局

12時27分

送付議案

・議案第 96 号 令和 5 年度姫路市一般会計決算認定
について

質疑

12時29分

(質問)
行政文書公開請求について、請求資料の受取り及び費用の納付がなされていないものが収入未済となっているという説明があった。行政文書公開請求をしたものの支払いをしていない人が再度請求をした場合、受け付けることになるのか。

(答弁)
請求する側からすると未納があるとやりにくいと思うが、情報公開の趣旨からすると断る理由がないので、受け付けることになる。そのときに納付催告を行うことになると思う。

(要望)
収入未済額は令和4年度からの繰越しである。請求した人は資料を受け取っていないから支払う義務もないと思っているのかもしれないが、監査事務局からすると、手間をかけて印刷したにもかかわらず、相手の都合で受取りがなく、支払いもない状況である。しかも再度請求があった場合、拒否できないのはおかしいと思う。支払うべきものは支払ってもらわなければならない。引き続き徴収に努めてもらいたい。

(質問)
保証金のように先に幾らか預かり、その後に資料をコピーするような対応にはできないのか。

(答弁)
仕組みとしてはできると思う。ただし、コピーする量が少なければやり取りしやすいが、何千枚もコピーしなければならぬ場合、保証金を預かってからコピーを終えるまでに日数がかかるので、工夫が必要になる。市政情報センターと協議して、どのようにすればこのようなことが発生しなくなるのか研究していきたい。

(質問)
ルール上、例えば1枚から100枚までなら100円とか、500枚以上だったら幾らといった方法にできるのか。

(答弁)
できると思う。行政文書公開請求の趣旨から、実費負担相当分という形で手数料を徴収しているので、取り方についてはいろいろな工夫ができると思う。

(要望)
よろしく願いたい。

監査事務局終了 **12時33分**

【総務委員会（監査事務局）の審査】

公平委員会事務局 **12時34分**
送付議案

・議案第96号 令和5年度姫路市一般会計決算認定について

質疑 **12時35分**

(質問)
令和5年度、公平委員会への申立ては何件あったのか。

(答弁)
公平委員会の業務のうち、職員の処分に対する不服審査申出と勤務条件に関する措置要求に関しては1件もなかった。継続審議分も令和3年度で終了しているので、審議もなかった。

職員からの苦情相談業務については、新規の相談が2件あった。

(質問)
苦情とは、どのような内容だったのか。

(答弁)
人間関係やパワーハラスメント関係である。

公平委員会事務局終了 **12時37分**

【総務委員会（公平委員会事務局）の審査】

議会事務局 **12時38分**
送付議案（説明省略）

・議案第96号 令和5年度姫路市一般会計決算認定について

質疑 **12時38分**

質問なし

議会事務局終了 **12時39分**

【総務委員会（議会事務局）の審査】

【総務委員会意見取りまとめ】

意見取りまとめ **12時49分**

・分科会長報告について

正副分科会長に一任することに決定。

意見取りまとめ終了

12時50分

閉会

12時50分